

履修モデル（経済学部 経済学科）

【履修モデルとは…】

学部学科では、ディプロマ・ポリシーやカリキュラム・ポリシーに基づき、「養成する人材像」を定めています。
学部学科には様々な科目が用意されていますが、「養成する人材像」を目指す上で、いつ（学年）、どのような科目を、どのような順に学んでいくか、履修したらいいかを明示しているものが「履修モデル」です。
学生の皆さんはこれを参考に、自らの目標・目的に従って授業を選択し、履修してください。

学部・学科名	経済学部・経済学科	対象入学年度	2018年度以降入学生
ディプロマ・ポリシー	経済学部では、時代が抱える問題を解決できる人材、「国際化・情報化」時代に対応できる人材、地域・社会に貢献できる人材、新しい価値の創造に努める人材の養成を目指しています。そのために、本学部生には深い教養と専門知識を身につけるとともに、課題発見能力、コミュニケーション能力、問題解決能力、論述・プレゼンテーション能力の修得を求めます。 そして履修規程に定められた科目区分毎の卒業必要単位数およびコース別の履修要件等をすべて満たした上で、厳格な成績評価を経ることにより、共通教育科目36単位以上、専門教育科目74単位以上を含め、総計124単位以上修得することを学位授与の要件とします。		
カリキュラム・ポリシー	経済学部では、教育研究上の目的として、経済学に関する専門的学芸を教授することに加え、教養、判断力、豊かな人間性を養うことを定めており、その実現のために、以下の方針に沿ってカリキュラムを作成しています。 (1)「経済分析」「政策・地域」「世界経済」の3コースごとに指定された専門教育科目を履修することにより、系統的・体系的な学習を求めます。 (2) 共通教育科目は、「外国語」「数理・情報」「自然」「社会」「人文」「総合」「体育」の各分野により構成し、大学教育への導入・適応を促し、大学における学習・研究に必要な基礎的能力、知性や豊かな人間性を養成します。外国語については、第1外国語および第2外国語を必修とします。 (3) 専門教育科目は、「基礎科目」「学部共通科目」「経済分析」「政策・地域」「世界経済」「隣接・関連分野」「演習系科目」「キャリアスキル」により構成されます。 「基礎科目」では、経済学の基礎理論や多様な分野の入門科目を学び、専門科目の学習・研究への導入を促します。「学部共通科目」には、経済理論や統計学、金融、財政、公共経済、社会保障、地域経済、国際経済、経済史などの専門科目を配置し、専門的な学習・研究に必要な基礎的能力を養成します。「経済分析」「政策・地域」「世界経済」「隣接・関連分野」には、さらに発展させた専門科目を配置し、複雑化した現代の経済社会を確かな専門的知識によって理解、多様・多元的な見方や接近法を会得し、他学部開講科目を含む関連領域も幅広く学びます。 「演習系科目」では、4年間に亘り、専門分野の学習を深化させるとともに、課題発見の能力、コミュニケーション能力、問題解決能力、論述やプレゼンテーション能力を向上させるために、少人数での演習を提供します。 「キャリアスキル」では、キャリアデザインに資する科目を配置し、課題に積極的に取り組み、自律的に学習する力を育成し、社会に貢献できる人材を養成します。		

履修モデル	コース	政策・地域コース
養成する人材像	現実社会の諸問題を分析し、合理的な政策を立案できる人材、地域社会に貢献できる人材を養成する。	

		1年次				2年次				3年次				4年次				合計単位
		第1セメスター	単位	第2セメスター	単位	第3セメスター	単位	第4セメスター	単位	第5セメスター	単位	第6セメスター	単位	第7セメスター	単位	第8セメスター	単位	
共通教育科目	外国語分野	Reading I	1	Reading II	1	ReadingⅢ	1	ReadingⅣ	1									6
		Practical English	1	TOEIC I	1													
		〇〇語入門Ⅰ	1	〇〇語入門Ⅱ	1													4
		〇〇語基礎Ⅰ	1	〇〇語基礎Ⅱ	1													
	数理・情報分野 自然分野 社会分野 人文分野 総合	数理・情報分野科目	2	数理・情報分野科目	2	自然分野科目	2	自然分野科目	2									24
		人文分野科目	2	人文分野科目	2	社会分野	2	社会分野	2									
		総合を含む5分野のうち1科目	2	総合を含む5分野のうち1科目	2	総合を含む5分野のうち1科目	2	総合を含む5分野のうち1科目	2									
	体育分野	スポーツ・健康演習	2															2
	基礎科目	経済学への招待	2	ミクロ経済学入門	2													
		経済史入門	2	マクロ経済学入門	2													
		日本経済入門	2	統計学入門	2													
				世界経済入門	2													14
	学部共通科目					ミクロ経済学	2	財政学Ⅰ	2	公共経済学Ⅰ	2	地域経済論	2	統計学Ⅰ	2			
						マクロ経済学	2	西洋経済史Ⅰ	2	国際経済学Ⅰ	2	社会保障論	2					
					経済政策Ⅰ	2			経済英語Ⅰ	2								
					日本経済論Ⅰ	2												
					日本経済史Ⅰ	2											26	
経済分析								金融システム論	2	公共経済学Ⅱ	2							
																	4	
政策・地域					環境経済学	2	経済政策Ⅱ	2	財政学Ⅱ	2	地方財政学	2	労働経済学	2				
							日本経済史Ⅱ	2	社会政策	2								
																	14	
世界経済							アメリカ経済論	2	西洋経済史Ⅱ	2	国際経済学Ⅱ	2						
																	6	
隣接・関連					情報システム構築論Ⅰ	2	情報システム構築論Ⅱ	2			行政法	2	行政学	2				
																	8	
キャリアスキル																		
演習系科目	入門演習	2					基礎演習	2	専門演習Ⅰ(通年)			4	専門演習Ⅱ(通年)			4		
												卒業研究			4	16		
合 計			20		18		21		21		14		16		6		8	124

卒業要件(卒業必要単位:124単位)
1 共通教育科目は、次の定めるところにより、合計36単位以上を修得しなければならない。
(1) 外国語分野 必修外国語として第1外国語6単位、第2外国語4単位、計2か国語10単位
(2) 数理・情報分野、自然分野、社会分野、人文分野においてそれぞれ4単位以上ずつ修得し、この4分野に総合を含めた5分野の中から4単位以上、合計20単位
(3) 体育分野 2単位
(4) 共通教育科目 全体から4単位
2 専門教育科目は、次の定めるところにより、合計 単位以上を修得しなければならない。
(1) 「基礎科目」から12単位以上、「学部共通科目」から24単位以上、さらにコース別の履修要件(16単位以上)を満たしたうえで、専門教育全体の中から22単位以上
3 上記のほかに、共通教育科目及び専門教育科目の中から 単位以上を修得しなければならない。